

IBM Garage Services for Analytics

お客様の注文が受諾されると、本「サービス記述書」が、お客様の「クラウド・サービス」をサポートする「アクセラレーション・サービス」に適用されます。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. アクセラレーション・サービス

IBM は以下のリモートから実施されるサービスを提供します。それらは、以下の各テクノロジー領域について利用可能です。

- Hybrid Data Management
- Unified Governance and Integration
- データ・サイエンスおよび人工知能
- Enterprise Content Management

可能な場合、IBM は現地言語でこれらのサービスを提供するように努めますが、提供時に使用されるデフォルトの言語は英語である点に留意ください。

お客様は、利用可能な以下のサービスから選択することができます。

1.1 IBM Garage Design Thinking Workshop

本サービスは、Design Thinking Workshop において、お客様のビジネス上の問題/ユース・ケースを検討します。この評価に応じて、IBM Analytics オファリングを活用するアプリケーションの構築を検討することができます。

このサービスでは、IBM は、IBM Design Thinking ワークショップを実施します。IBM Design Thinking は、既に広く認知されているデザイン・メソッドに加え、目標の丘、スポンサー・ユーザー、プレイバックという3つのプラクティスを拡充、実際のユーザーとの実際の開発から得たナレッジをも適用します。

IBM Design Thinking Workshop は、IBM Garage の所在地またはリモートで、最大3名で最大96人時間を1週間(最大5日間)にわたって提供します。IBM Design Thinking Workshop のユース・ケースは、お客様とIBM チームの間で協議して定義されます。関連するアクティビティは以下のとおりです。

- ユーザーの課題および望ましいビジネス成果の特定
- データを収集、整理および分析するためのお客様の要件の調査
- ユーザーのペルソナの定義
- 解決策に関するブレインストーミング
- Minimum Viable Product (MVP) の定義
- 仮説の特定と検証
- 技術的実現性の調査

IBM がサービスを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様が、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよびIT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- IBM チームが、ユーザー・エクスペリエンス・リーダー、ソリューション・アーキテクト/テクニカル・リーダーを選任すること。
- お客様が「アイデア」または「プロジェクト」を有していること。

ワークショップの成果としては、検証された仮説および Minimum Viable Product プロジェクト定義があります。

IBM Garage Design Thinking Workshop for Analytics サービスの成果物は、実施レポートです。ワークショップ実施レポートは、ワークショップの主なアイデア、テーマおよび洞察を取り込み、作成物や重要な決定事項を文書化し、最終的に提案された MVP ステートメントにどのようにしてチームが到達したのかを説明するものです。IBM は、本文書のコピー (1 部) を PDF 形式のソフトコピーで引き渡します。

1.2 IBM Garage MVP Build

本サービスは、IBM Garage の所在地で、またはリモートで、最大 2 週間にわたりプロジェクト実行チーム (2 名から 4 名) によるサポートを提供するもので、以下で構成されます。

- 合計で最大 24 人時間の製品シニア・コンサルティングを提供する、Cloud の「テクニカル・リード」1 名。
- 合計で最大 112 人時間の製品コンサルティングを提供し、対象分野の専門家としてお客様のスタッフと協力する「分析アーキテクト」2 名以上。

本サービスには、お客様の各プロジェクトに対して必須の前提条件があります。

- IBM Garage Design Thinking Workshop for Analytics サービスを、各プロジェクト・エンゲージメントの開始前に完了しなければなりません。

サービスの開始時に、IBM プロジェクト実行チームとお客様は、MVP アプリケーションの範囲を定義し、またチーム・リポジトリ・ツールに取り込まれる「ユーザー・ストーリー」のリストについて合意します。「ユーザー・ストーリー」の優先順位は、「IBM チーム」と相談して、お客様の「プロダクト・オーナー」により、チーム・リポジトリ・ツール内で定期的にレビューと保守が行われます。

IBM Garage MVP Build for Analytics の成果物は、IBM Analytics Solution プラットフォームで提供される、互いに合意した一連の「ユーザー・ストーリー」とアプリケーション作成物になります。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

本「サービス記述書」に適用される「データ・シート」はありません。

個人データの処理

- a. 本「サービス」は、一般データ保護規則 (GDPR) (規則 (EU) 2016/679) が適用される「個人データ」の処理は対象としていません。したがって、お客様は、GDPR の適用対象の範囲で「サービス」提供の一部として、お客様に代わって「処理者」として IBM が現在も今後も「個人データ」を処理することがないように、自らの責任において保証することを義務づけられています。
- b. お客様は、前述の項に定めるお客様の義務に影響を及ぼす変更が予定されている場合は、遅滞なく、IBM に書面で通知し、GDPR の適用に伴う要件について IBM に指示するものとします。かかる場合、両当事者は、法律に準拠した IBM の「データ処理補足契約書 (DPA)」(<http://ibm.com/dpa> に掲載)、および該当する「DPA 別表」を締結することに同意するものとします。

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

本「サービス記述書」では、「サービス・レベル・アグリーメント」および「テクニカル・サポート」は提供されません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「アクセラレーション・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 共通事項

お客様は、IBMが広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

5.2 資料

当該オファリングの履行によりIBMが作成する資料、およびお客様に提供された資料(これらの資料のベースとなる既存の資料がある場合は、かかる既存の資料を除く)は、適用法で認められる限りにおいて職務著作であり、お客様に権利が帰属します。お客様は、当該資料を使用、実行、複製、表示、遂行、他への再使用許諾、配布および二次的著作物を作成する、取り消し不能で無期限の非排他的な国内外における無償の使用権をIBMに許諾します。